



弥彦中学校だより

第13号 令和6年2月20日発行

思いを寄せられる人に（1月全校朝会講話から）

校長

今日の朝までの3日間（1月31日～2月2日）、応援団委員会の皆さんが朝早くから、能登半島地震の募金活動をしてくださいました。私が提案してから、ほんの数日でここまで取り組んでもらい、とてもありがたく思いました。

教頭先生からも、震災に関わる新聞記事を毎日のように生徒玄関の掲示板に掲載してもらいました。玄関で足をとめて記事に目を通した人もたくさんいるのではないのでしょうか。

記事を読み、写真を見ると震災の大きさがよく分かります。そして、たくさんの方が亡くなり、二次避難をする児童生徒もいて、今、被災した人たちはどのような思いをしているのだろうかと考えさせられます。

この募金活動は、被災者支援のための義援金を集めるためのものです。これまでに、募金に協力してくれた皆さんに、まず感謝したいと思います。

そして、この募金活動を目の当たりにして、被災地から遠く離れた場所からでも、被災者に思いを寄せ、辛さを分かち合った皆さんに感謝したいと思います。

この活動をしてもらうにあたり、私が一番大切にしたいことは、周りにいる辛そうな人たちに親身になって心を寄せる姿が生まれることでした。また、「大丈夫だろうか」「私たちにできることは」と思って近くの人と互いに確かめ合う姿が生まれることでした。

きっと、募金してくれた人は、募金箱にお金を入れるときに「少しでも役立てば」と気持ちを込めたと思いますし、応援団の人たちも「ありがたい。きっと被災者が助かる」と心の中でつぶやいたと思います。このような共感こそが尊いのです。そして、募金活動が行われている全国各所で、この「何とかしてあげたい」という共感の輪がひろがり、巡り巡って甚大な被害に見舞われた被災者の心が少しでも救われたり、私たちはつながっていると思ってもらったりしてもらいたいのです。

金額の多寡や募金をしてくれたかどうかにかかわらず、全校の皆さんが、自分のことで日々忙しい中、今回の震災のことや被災者について、少しでも時間を割いて思いを寄せてくれたのであれば、私は大変うれしいです。

さて、思いを寄せるということについて、もう一つお話をします。それは、あと1か月後に迫った卒業式についてです。

3年生にとってはともに過ごした仲間や後輩たちとの別れの会ですし、1・2年生にとっては大変お世話になった先輩を見送る会でもあります。厳かにそして盛大な会となります。互いに「最後だから、きちんとご挨拶なくては」と思いますが、この卒業式は2時間程度で、あっという間に終わってしまいます。もう少し仲間とともにいたいと思っても別れの時は来てしまいます。この短い時間を、卒業生も在校生も互いに思いを寄せる時間にしてください。そして、感謝の気持ちをこめて歌を歌ったり、拍手で送ったりしてください。皆さんが互いに心を尽くして思い出の卒業式となることを期待しています。



令和6年度ふれあいカレンダー、完成しました。

「ふれあいカレンダー」を間もなくお届けいたします。今年も弥彦の魅力を存分に盛り込んだ美しいカレンダーが完成しました。16日(金)にはカレンダーに掲載される6作品を制作した生徒と題言を揮毫した生徒の表彰がありました。弥彦村全戸には、区長様のご協力をいただき、地区の回覧でお届けする予定です。生徒たちの思いのこもった「ふれあいカレンダー」を、ご家庭で飾っていただけたら幸いです。



生徒朝会（三送朝会）

16日(金)の生徒朝会では、三送週間（三年生を送る週間）に向けて、各委員会で考えた企画を紹介しました。お世話になった3年生に感謝の気持ちが届くようにと、どの委員会も準備を進めています。



能登地震募金へのご協力ありがとうございました

1月末に生徒会応援団が中心となって募金を行いました。多くの皆様から協力をいただき、3万311円が集まりました。この募金は村防災課を通して日本赤十字社に義援金として寄付されます。先日、生徒会長と応援団長が村防災課長にお渡ししました。皆様、ご協力いただきありがとうございました。



3月の主な行事予定

日(曜)	行事	日(曜)	行事
6(水)	3年生 公立高校一般入試 1・2年生 単元別テスト	21(木)	3学期終業式
8(金)	第77回卒業証書授与式	26(火)	離任式
11(月)	生徒会専門委員会	28(木)	新学級編制発表 新入生オリエンテーション
13(水)	1・2学年PTA、授業参観		